

令和6年度 大隅森林管理署 公共工事契約状況

令和6年8月9日

分任支出負担行為担当官
大隅森林管理署長 佐竹 敏郎

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
太平治山工事（１４４）		鹿児島県鹿屋市上祓川町地内		治山工事	柔構造待受け工 H＝4.0m, L＝4.0m×3スパン＝12m	一般競争入札 （総合評価落札方式）
予定価格（税抜き）	調査基準価格（税抜き）	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
30,333,000円	27,290,780円	令和6年8月1日		鹿児島県 有限会社 栄倉組		
契約金額（税抜き）	工事着手の時期	工事完成の時期				
28,000,000円	令和6年8月	令和7年3月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添１）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添２）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添３）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和6年6月26日

分任支出負担行為担当官
大隅森林管理署長 佐竹 敏郎

1 工事概要

（１）工 事 名 大平治山工事（１４４）

（２）工事場所 鹿児島県鹿屋市上祓川町 地内 （水源かん養保安林）

（３）工事内容 柔構造待受け工 １基

（４）工期 契約締結日の翌日から令和7年3月21日まで
（工期は、「４週８休」を標準として設定）

令和6年8月28日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

（５）本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

（６）本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

（７）本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休 2 日を促進するため、現場閉所による週休 2 日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(発注者指定方式)である。

契約締結後、週休 2 日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休 2 日の取組実績証明書を発行する。

(11) 本工事は、令和 6 年 3 月 1 日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

を参照すること。

(12) 本工事は、令和 5 年度積算基準に基づくものであるが、令和 6 年 3 月 28 日に「令和 6 年 4 月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」(令和 6 年 3 月 28 日付け 5 林整計第 1055 号林野庁森林整備部計画課長通知)が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第 63 条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$: 新積算基準により積算された予定価格に相当する額(単価は入札書の受付開始の日のもの)

k : 当初契約の落札率

(13) 本工事は、ICT 技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する ICT 活用工事の対象工事(受注者希望型)である。

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」(昭和 22 年勅令第 165 号)第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第 70 条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2)九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3)「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4)平成21年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：① 治山関係事業における溪間工事及び山腹工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち①が該当する工事

(5)「建設業法」（昭和24年法律第100号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限

る。)以上の資格を有する者であること。

- ② 平成 21 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか 2 以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規程に定める自動車道 2 級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2 現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が 10 km 程度又は移動時間 60 分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第 27 条第 2 項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則 3 件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭 59 年 6 月 11 日付け 59 林野経第 156 号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去 3 年間（令和 3 年 4 月 1 日から令

和 6 年 3 月 31 日まで)に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が 65 点以上であること。

(8) 上記 1 に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成 19 年 12 月 7 日付け 19 経第 1314 号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和 6 年 6 月 27 日から令和 6 年 7 月 10 日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9 時から 17 時までとする。
- ② 提出先：〒893-0047 鹿児島県鹿屋市下堀町 2926-3

大隅森林管理署 総務グループ

電話 0994-42-5217

メールアドレス：E-mail：ky_oosumi@maff.go.jp

- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去3年間（令和3年4月1日から令和6年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「大隅森林管理署 令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（評価値＝〔（標準点＋加算点＋施工体制評価点）／（入札価格）〕）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒893-0047 鹿児島県鹿屋市下堀町 2926-3

大隅森林管理署 総務グループ

電話 0994-42-5217

メールアドレス：E-mail：ky_oosumi@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和6年6月26日から令和6年7月26日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒893-0047 鹿児島県鹿屋市下堀町 2926-3
大隅森林管理署 総務グループ
電話 0994-42-5217
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和6年7月29日11時30分。

- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和6年7月29日11時30分とし、大隅森林管理署 会議室において入札。
- ③ 開札は、令和6年7月29日11時35分に、大隅森林管理署 会議室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

- (2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行鹿児島支店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁「大隅森林管理署」）をもって契約保証金の納付に代えることができる。
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

- (3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

- (4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

- (5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定

主任（監理）技術者の変更は認めない。

- (6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。
- (7) 契約書作成の要否
作成を要する。
- (8) 関連情報を入手するための照会窓口
上記5(1)に同じ。
- (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (10) 申請書等の内容のヒアリング
原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。
- (11) 施工体制確認のためのヒアリング
施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。
- (12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。
- (13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。
詳しくは当森林管理局のホームページ
http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html
を確認すること。
なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。
- (14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働き掛けを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働き掛けの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委

員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働き掛けと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働き掛け）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

[様式 2]

競争参加資格確認結果通知書

- 1 工事名 大平治山工事(144)
- 2 所属事務所 大隅森林管理署
- 3 入札公告 令和6年6月26日
- 4 競争参加資格確認結果通知期限日 令和6年7月12日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
(株)村田組	有	
(有)栄倉組	有	
(有)丸重建設	有	
(株)崎田建設	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札執行調書

調達案件番号(第003807016020240005号)				調達案件名称		大平治山工事(144)				
業者名称	技術評価点						入札第1回			備考
	総計	標準点	技術提案加算点			施工 体制 評価 点	金額	評価値	順位	
			換算 加算 点 (小 計)	施工 能力 等	信頼 性・社 会性					
(有)栄倉組	152	100	22	13	9	30	28,000,000	54.285	1	落札
(株)崎田建設	148	100	18	11	7	30	28,200,000	52.482	2	
(株)村田組							辞退			
(有)丸重建設							辞退			
(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。										

入札執行月日 令和06年7月29日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官 佐竹 敏郎 ✓

立会・確認職員 間宮学/幾野俊彦 ✓

本工事費内訳書

大平治山工事（1 4 4）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
溪間工	基	1		15,832,000	費目行
N0.1 柔構造待受け工 H=4.0m, L=4.0m×3スパン=12.0m	基	1		14,423,000	工種行
基礎ベースアンカー工	式	1		1,101,292	
リテイニングロープアンカー工	式	1		675,155	
サポートロープアンカー工	式	1		505,842	
グラウンドプレート設置工	個所	4	424,077	1,696,308	
本体組立工	式	1		10,444,777	
仮設工	式	1		1,409,000	工種行
資機材搬入・搬出工	日	2	168,898	337,796	
足場工	空m3	89	3,938	350,482	
仮設道作設 L=80m	m	80	1,024	81,920	
砂利舗装工(機械) 10cm 敷均し幅2.5m以上 バックホ 舗装面仕上無 40~1mm	m2	300	1,209	362,700	
支障木処理工 スギ27本	m3	15.300	18,100	276,930	
直接工事費	式	1		15,832,000	

本工事費内訳書

大平治山工事（1 4 4）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計	式	1	59,000 + 1,985,000 + 226,000	2,270,000	
共通仮設費(積上げ分計)	式	1	59,568	59,000	
安全費	式	1	59,568		
共通仮設費(率計上)	式	1	15,832,000 * 12.54 / 100	1,985,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1	15,832,000 * 1.43 / 100	226,000	
純工事費	式	1	15,832,000 + 2,270,000	18,102,000	
現場管理費	式	1	18,102,000 * 39.52 / 100	7,153,000	
工事原価	式	1	18,102,000 + 7,153,000	25,255,000	
一般管理費等	式	1	((25,255,000 * (20.07 + 0 + 0) / 100) + 10,102) - 0	5,078,780	
一般管理費等計	式	1	5,078,780	5,078,000	
工事価格	式	1	30,333,000	30,333,000	
消費税相当額	式	1	30,333,000 * 10 / 100	3,033,300	
請負金額	式	1	30,333,000 + 3,033,300	33,366,300	

1号内訳書

(1号内訳書)

[illegible]

基礎ベースアンカー工

代価表

(1号代価表)

1式当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型) 二重管方式 90mm け質土	m	6	11,890	71,340	11号代価表 14頁	
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型) 二重管方式 90mm 軟岩	m	4	14,670	58,680	17号代価表 21頁	
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型) 二重管方式 115mm け質土	m	6	14,700	88,200	18号代価表 23頁	
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型) 二重管方式 115mm 軟岩	m	4	17,810	71,240	19号代価表 25頁	
アンカー鋼材組立・加工・挿入工PC鋼棒相当 (400KN未満)	本	8	9,685	77,480	12号代価表 16頁	
アンカー材料費 基礎ベースアンカー	式	1		303,200	13号代価表 17頁	
注入打設工	L	419	253	106,007	14号代価表 18頁	
耐荷試験工 基礎ベースアンカー	本	8	36,358	290,864	15号代価表 19頁	
ボーリングマシン移設工	回	1	34,281	34,281	16号代価表 20頁	
計				1,101,292		
1 式 当 り				1,101,292		

リテイニングロープアンカー工

代価表

(2号代価表)

1式当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
削孔 (アンカー) 有り (スリット型) 二重管方式 90mm 1#質土	m	4	11,890	47,560	11号代価表 14頁	
削孔 (アンカー) 有り (スリット型) 二重管方式 90mm 軟岩	m	5	14,670	73,350	17号代価表 21頁	
アンカー鋼材組立・加工・挿入工PC鋼線より線 (400KN未満)	本	4	11,837	47,348	20号代価表 27頁	
アンカー材料費 リテイニングロープアンカー	式	1		242,280	21号代価表 28頁	
注入打設工	L	144	253	36,432	14号代価表 18頁	
耐荷試験工 リテイニングロープアンカー	本	4	48,476	193,904	22号代価表 29頁	
ボーリングマシン移設工	回	1	34,281	34,281	16号代価表 20頁	
計				675,155		
1式当り				675,155		

サポートロープアンカー工

代価表

(3号代価表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
削孔 (アンカー) 有り (スキッド 型) 二重管方式 90mm 硬質土	m	2	11,890	23,780	11号代価表 14頁	
削孔 (アンカー) 有り (スキッド 型) 二重管方式 90mm 軟岩	m	4	14,670	58,680	17号代価表 21頁	
アンカー鋼材組立・加工・挿入工PC鋼線より線 (400KN未満)	本	2	11,837	23,674	20号代価表 27頁	
アンカー材料費 サポートロープアンカー	式	1		220,200	23号代価表 30頁	
注入打設工	L	95	253	24,035	14号代価表 18頁	
耐荷試験工 サポートロープアンカー	本	2	60,596	121,192	24号代価表 31頁	
ボーリングマシン移設工	回	1	34,281	34,281	16号代価表 20頁	
計				505,842		
1 式 当 り				505,842		

グラウンドプレート設置工

代価表

(4号代価表)

2 個所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	2	20,895	41,790		[1] [2]
土木一般世話役	人	1	33,075	33,075		[1] [2]
特殊作業員	人	1	29,610	29,610		[1] [2]
グラウンドプレート タイプ (GP-1)	個	2	345,720	691,440		
諸雑費 [1]	%	10		10,448	諸雑費	レバーブロック、電動トルクレンチ、発動発電
諸雑費 [2]	%	40		41,790	諸雑費	調整モルタル
計				848,153		
1 個所 当り				424,077		

本体組立工

代価表

(5号代価表)

1 式当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
支柱組立設置工	個所	4	77,313	309,252	25号代価表 32頁	
支柱アッセンブリー L=4.0m (接続ボルト付属)	組	4	527,300	2,109,200		
リテイニングロープ工	本	4	25,771	103,084	26号代価表 33頁	
リテイニングロープ材料費	式	1		505,095	27号代価表 34頁	
バーチカルロープ工	本	2	34,430	68,860	28号代価表 35頁	
バーチカルロープ材料費	式	1		127,100	29号代価表 36頁	
ラテラルロープ工	本	2	34,430	68,860	30号代価表 37頁	
ラテラルロープ材料費	式	1		218,840	31号代価表 38頁	
サポートロープ工	本	6	68,654	411,924	32号代価表 39頁	
サポートロープ材料費	式	1		642,350	33号代価表 40頁	
リングネット工	m2	48	10,844	520,512	34号代価表 41頁	
リングネット材料費	式	1		5,359,700	35号代価表 42頁	
計				10,444,777		
1 式 当り				10,444,777		

代価表

資機材搬入・搬出工

(6号代価表)

1日当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.500	33,075	16,538		
とび工	人	2	28,140	56,280		
普通作業員	人	4	20,895	83,580		
揚重機 4tトラック (2.9t吊り)	日	1	12,500	12,500		
計				168,898		
1 日 当 り				168,898		

代価表

足場工

(7号代価表)

100 空m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	2 100	33, 075	69, 458		[1]
とび工	人	6 200	28, 140	174, 468		[1]
普通作業員	人	3 900	20, 895	81, 491		[1]
諸雑費 [1]	%	21		68, 338	諸雑費	
計				393, 755		
1 空m3 当り				3, 938		

8号代価表

(8号代価表)

10 m当り

 $L=80\text{m}$ [illegible]

9号代価表

(9号代価表)

100 m²当り

[illegible]

支障木処理工
スギ27本

代価表

(10号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
伐倒 工事支障木	m3	1	2,700	2,700		
枝払 工事支障木	m3	1	2,700	2,700		
玉切 工事支障木	m3	1	2,700	2,700		
木寄 工事支障木	m3	1	5,000	5,000		
集積 工事支障木	m3	1	5,000	5,000		
計				18,100		
1 m3 当り				18,100		

代価表

削孔 (アンカー)
有り (スキッド型) 二重管方式 90mm 土質土

(11号代価表)

1 m 当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		26.85				
K1	ボーリングマシン ロータリーパーカッション式・スキッド型・55kW級	22.76	53,300	ボーリングマシン [ロータリーパーカッション式] スキッド型 55kW級	53,300	
R		33.75				
R1	普通作業員	13.18	20,895	普通作業員	22,300	
R2	土木一般世話役	7.83	33,075	土木一般世話役	26,500	
R3	特殊作業員	7.59	29,610	特殊作業員	25,700	
Z		39.40				
Z1	リングピット φ90mm用	9.66	57,600	リングピット φ90mm用	53,600	
Z2	ドリルパイプ φ90mm用 (1.5m)	9.35	56,300	ドリルパイプ φ90mm用 (1.5m)	52,200	
Z3	インナーロッド φ90mm用 (1.5m)	7.47	44,000	インナーロッド φ90mm用 (1.5m)	37,900	
Z4	インナーピット φ90mm用	4.31	32,400	インナーピット φ90mm用	30,100	

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 11,162

$$\times \left(\left(\frac{22.76}{100} \times \frac{53,300}{53,300} \right) \times \frac{26.85}{22.76} \right.$$

$$\left. + \left(\frac{13.18}{100} \times \frac{20,895}{22,300} + \frac{7.83}{100} \times \frac{33,075}{26,500} + \frac{7.59}{100} \times \frac{29,610}{25,700} \right) \times \frac{33.75}{(13.18 + 7.83 + 7.59)} \right)$$

11号代価表

(11号代価表)

1 m 当り

[illegible]

(12号代価表)

10 本当り

[illegible]

アンカー材料費
基礎ベースアンカー

代価表

(13号代価表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
山側全ねじ異形棒鋼 D32 L=2.7m	本	2	14,175	28,350		
山側全ねじ異形棒鋼 D32 L=2.7m	本	2	14,175	28,350		
谷側全ねじ異形棒鋼 D32 L=2.7m	本	2	14,175	28,350		
谷側全ねじ異形棒鋼 D32 L=2.7m	本	2	14,175	28,350		
ナット (上部)	個	8	3,920	31,360		
ナット (下部)	個	8	1,620	12,960		
ワッシャー D32用	個	12	630	7,560		
球面ワッシャー	個	4	1,200	4,800		
頭部防錆キャップ	個	8	3,000	24,000		
充填剤	本	8	2,240	17,920		
補強鋼管STPG370 T=7	個	4	20,160	80,640		
チョーチンスパーサー	個	16	660	10,560		
計				303,200		
1 式 当 り				303,200		

代価表

注入打設工

(14号代価表)

100 L当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 170	33,075	5,623		[1]
特殊作業員	人	0 170	29,610	5,034		[1]
普通作業員	人	0 340	20,895	7,104		[1]
諸雑費 [1]	%	23		4,085	諸雑費	
早強ポルトランドセメント	kg	123	22 40	2,755		
混和剤 マスターロックFLC400	L	1 230	560	689		
計				25,290		
1 L 当り				253		

耐荷試験工
基礎ベースアンカー

代価表

(15号代価表)

1本当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.300	33,075	9,923		[1]
特殊作業員	人	0.300	29,610	8,883		[1]
普通作業員	人	0.600	20,895	12,537		[1]
諸雑費 [1]	%	16		5,015	諸雑費	
計				36,358		
1本当り				36,358		

16号代価表

(16号代価表)

10 回当り

[illegible]

代価表

削孔 (アンカー)
有り (スキッド 型) 二重管方式 90mm 軟岩

(17号代価表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		25.78				
K1	ボーリングマシン ロータリーパーカッション式・スキッド型・55kW級	21.85	53,300	ボーリングマシン [ロータリーパーカッション式] スキッド型 55kW級	53,300	
R		32.41				
R1	普通作業員	12.66	20,895	普通作業員	22,300	
R2	土木一般世話役	7.52	33,075	土木一般世話役	26,500	
R3	特殊作業員	7.29	29,610	特殊作業員	25,700	
Z		41.81				
Z1	ドリルパイプ φ90mm用 (1.5m)	11.08	56,300	ドリルパイプ φ90mm用 (1.5m)	52,200	
Z2	インナーロッド φ90mm用 (1.5m)	9.37	44,000	インナーロッド φ90mm用 (1.5m)	37,900	
Z3	リングビット φ90mm用	9.36	57,600	リングビット φ90mm用	53,600	
Z4	インナービット φ90mm用	3.50	32,400	インナービット φ90mm用	30,100	

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 13,739

$$\times \left(\left(\frac{21.85}{100} \times \frac{53,300}{53,300} \right) \times \frac{25.78}{21.85} \right)$$

$$+ \left(\frac{12.66}{100} \times \frac{20,895}{22,300} + \frac{7.52}{100} \times \frac{33,075}{26,500} + \frac{7.29}{100} \times \frac{29,610}{25,700} \right) \times \frac{32.41}{(12.66 + 7.52 + 7.29)}$$

代価表

削孔 (アンカー)
有り (スキッド型) 二重管方式 115mm 土質土

(18号代価表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		28.13				
K1	ボーリングマシン ロータリーパーカッション式・スキッド型・55kW級	23.84	53,300	ボーリングマシン [ロータリーパーカッション式] スキッド型 55kW級	53,300	
R		35.35				
R1	普通作業員	13.81	20,895	普通作業員	22,300	
R2	土木一般世話役	8.20	33,075	土木一般世話役	26,500	
R3	特殊作業員	7.95	29,610	特殊作業員	25,700	
Z		36.52				
Z1	リングピット φ115mm用	9.71	72,000	リングピット φ115mm用	67,000	
Z2	ドリルパイプ φ115mm用 (1.5m)	7.72	57,800	ドリルパイプ φ115mm用 (1.5m)	53,600	
Z3	インナーロッド φ115mm用 (1.5m)	6.51	45,500	インナーロッド φ115mm用 (1.5m)	41,100	
Z4	インナーピット φ115mm用	4.78	44,600	インナーピット φ115mm用	41,500	

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 13,885

$$\begin{aligned} & \times \left(\left(\frac{23.84}{100} \times \frac{53,300}{53,300} \right) \times \frac{28.13}{23.84} \right. \\ & \left. + \left(\frac{13.81}{100} \times \frac{20,895}{22,300} + \frac{8.2}{100} \times \frac{33,075}{26,500} + \frac{7.95}{100} \times \frac{29,610}{25,700} \right) \times \frac{35.35}{(13.81 + 8.2 + 7.95)} \right) \end{aligned}$$

18号代価表

削孔 (アンカー)
有り (スリット型) 二重管方式 115mm 土質土

(18号代価表)

1 m 当り

[illegible]

代価表

削孔 (アン-)
有り (スキッド 型) 二重管方式 115mm 軟岩

(19号代価表)

1 m 当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		27.03				
K1	ボーリングマシン ロータリーハブ・カッション式・スキッド 型・55kW級	22.91	53,300	ボーリングマシン [ロータリーハブ・カッション式] スキッド 型 55kW級	53,300	
R		33.97				
R1	普通作業員	13.27	20,895	普通作業員	22,300	
R2	土木一般世話役	7.88	33,075	土木一般世話役	26,500	
R3	特殊作業員	7.64	29,610	特殊作業員	25,700	
Z		39.00				
Z1	リングビット φ115mm用	9.65	72,000	リングビット φ115mm用	67,000	
Z2	ドリルパイプ φ115mm用 (1.5m)	9.25	57,800	ドリルパイプ φ115mm用 (1.5m)	53,600	
Z3	インナーロッド φ115mm用 (1.5m)	8.31	45,500	インナーロッド φ115mm用 (1.5m)	41,100	
Z4	インナービット φ115mm用	3.95	44,600	インナービット φ115mm用	41,500	

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 16,799

$$\times \left(\left(\frac{22.91}{100} \times \frac{53,300}{53,300} \right) \times \frac{27.03}{22.91} \right)$$

$$+ \left(\frac{13.27}{100} \times \frac{20,895}{22,300} + \frac{7.88}{100} \times \frac{33,075}{26,500} + \frac{7.64}{100} \times \frac{29,610}{25,700} \right) \times \frac{33.97}{(13.27 + 7.88 + 7.64)}$$

代価表

アンカー鋼材組立・加工・挿入工PC鋼線より線
(400KN未満)

(20号代価表)

10 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 100	33,075	36,383		[1]
特殊作業員	人	1 100	29,610	32,571		[1]
普通作業員	人	2 200	20,895	45,969		[1]
諸雑費 [1]	%	3		3,448	諸雑費	
計				118,371		
1 本 当 り				11,837		

(21号代価表)

1 式当り

28 頁

22号代価表

(22号代価表)

1 本 当 り

[illegible]

(23号代価表)

1 式当り

[illegible]

24号代価表

(24号代価表)

1 本 当 り

31 頁

支柱組立設置工

代価表

(25号代価表)

10 個所当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	3 750	33, 075	124, 031		[1]
とび工	人	15	28, 140	422, 100		[1]
普通作業員	人	7 500	20, 895	156, 713		[1]
諸雑費 [1]	%	10		70, 284	諸雑費	
計				773, 128		
1 個所 当り				77, 313		

(26号代価表)

10 本当り

33 頁

代価表

リテイニングロープ材料費

(27号代価表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
リテイニングロープ 径12×L=8.0m	本	1	115,700	115,700		
リテイニングロープ 径12×L=7.5m	本	1	114,445	114,445		
リテイニングロープ 径14×L=10.5m	本	1	133,500	133,500		
リテイニングロープ 径14×L=9.0m	本	1	129,030	129,030		
ワイヤーロープクリップ 7/16"	個	6	1,020	6,120		
ワイヤーロープクリップ 9/16"	個	6	1,050	6,300		
計				505,095		
1 式 当 り				505,095		

28号代価表

(28号代価表)

10 本当り

[illegible]

30号代価表

ラテラルロープ工

10 本当り

[illegible]

(31号代価表)

1 式当り

[illegible]

32号代価表

10 本当り

39 頁

代価表

サポートロープ材料費

(33号代価表)

1式当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
上部リプレイスロープ 径14×L=1.0m	本	2	115,150	230,300		
上部サポートロープ 径14×L=19.5m	本	1	74,430	74,430		
下部リプレイスロープ 径14×L=1.0m	本	2	115,150	230,300		
下部サポートロープ 径14×L=21.0m	本	1	78,900	78,900		
シンプル 径14mm用	個	2	1,300	2,600		
ワイヤーロープクリップ 9/16"	個	6	1,050	6,300		
シャックル 5/8"	個	4	2,090	8,360		
シャックル 3/4"	個	4	2,790	11,160		
計				642,350		
1 式 当 り				642,350		

34号代価表

(34号代価表)

100 m²当り

[illegible]

35号代価表

(35号代価表)

1 式当り

[illegible]

36号代価表

10 m³当り

43 頁

37号代価表

(37号代価表)

1 m³当り

[illegible]

(38号代価表)

100 m³当り

45 頁

39号代価表

(39号代価表)

備 考

46 頁

1号单衲表

1号单衲表

1 時間当り

1号单衲表

1 日 当 り

(2号单侧表)

48 頁

3号单侧表

(3号单侧表)

備 考

49 頁

4号单衲表

(4号单価表)

1 日 当 り

備 考